

保護者の方より

いつも子供達へのお心配りをいただきありがとうございます。おかげさまで娘も5年生となり、身長も3年前よりも30cm大きくなり、お友達とのかかわりを持ちながら元気に学校へ行っています。先の事を考えますと少し不安になりますが、皆様のお力を借りしながらがんばっていこうと思います。これからもよろしくお願ひいたします。

(叔祖母の方より／仙台市)

ご支援を頂きまして誠にありがとうございました。お陰様で高等学校を卒業できましたこと、おかげさまで大学に合格しましたこと、本当にありがとうございます。ご支援頂きました皆様にもよろしくお伝えくださいますようお願い申し上げます。(祖父の方より／南三陸町)

数々のご支援本当に感謝の気持ちでいっぱいです。ここまで、そして、ここから、たくさんの方々への感謝の気持ちを忘れずに頑張っていきたいと思っております。ありがとうございます。(養母の方より／石巻市)

ご支援のお願い

JETOみやぎの活動は、すべて皆さまからのご寄付・賛助によって成り立っています。活動の推進を円滑に行い、目的を達成するためにも、JETOみやぎの活動にご理解とご賛同をいただき、活動への末永いご支援をお願いします。

ご寄付(税法上「一般寄付金」扱い)

ご寄付……………1口1,000円より
JETOみやぎより資料(支援グッズ等)を郵送いたします。
※受領証をご希望の方は事務局までご一報下さい。

賛助会員

個人……………年・1口10,000円より
法人……………年・1口10,000円より 1口よりご賛助頂けます。

● 賛助会員について

JETOみやぎの趣旨にご賛同いただき、震災孤児への継続的な長期支援を頂ける個人や法人の方が対象です。賛助会員様には事務局が発行するニュースレターの郵送や総会のご案内を予定しています。

事務局より…

先日、私たちJETOみやぎ事務局に嬉しい出来事がありました。2年前のサマースクールに参加した子が、事務局に直接現況報告を持ってくれたのです!私たちがヒアリング等のために訪問することはあっても、子供の方から事務局にということがこれまでに無かったものですから、感激しきりでございました。私たちは、支援者の方々にとって、保護者の方や子供たちにとって、身近で信頼されるNPO法人でありたいと感じております。

最後に、皆様にご報告があります。これまで事務局長をつとめていた野川が退職いたしました。事務局の運営はこれまでどおり行っていますので、今後とも変わらぬご支援をよろしくお願ひいたします。



山形曹洞宗青年会 創立45周年記念事業「祈り～ツナガル～」にお邪魔しました

平成26年3月8日(土) 山形曹洞宗青年会様の創立45周年記念事業「祈り～ツナガル」にJETOみやぎを紹介させていただく機会をいただきました。会場は山形県新庄市の新庄市民文化会館。積雪も多く悪天候の中でしたが、約1000名集客可能なホールが満席となるほどの大勢の方がこのイベントに集まりました。JETOみやぎは、開会に先立ちまして、ステージ壇上にて参加された皆様を前に活動の趣旨と寄付のお願いをさせていただきました。

イベントは、チャリティ映画上映会、トークショー、追悼慰靈復興祈願法要、復興支援コンサートなど充実したプログラムでした。閉会後、青年会の皆様にご用意いただきましたブースには長蛇の列となり、本当に多くの皆様にご寄付いただきました。さらには、皆様より「がんばってくださいね!」や「応援します!」と激励のお言葉や握手を求められ、皆様の温かい心に非常に大きな力をいただきました。この機会をご用意いただきました山形曹洞宗青年会の皆様に改めてこの誌面をかりて感謝申し上げます。

JETOみやぎ NEWS vol.5

2014年春号♪



皆様のご支援により、平成25年度も生活・教育支援給付金を76名の子供たちにお渡しすることができました。今回は、子供たち本人からの現況報告をいただいております。両親を亡くし、私たちの想像を超える悲しみを味わった子供たちが、大きな夢や感謝の気持ちを持ちながら日々前向きに生活している姿に、私たちは逆に励まされました。子供たちはそれぞれに、支援していただいた方への感謝、応援してくれる人がいるという心強さを感じています。私たちJETOみやぎは、「顔の見える支援」がモットーです。支援者の方々にとって使途や対象者が明瞭だというだけでなく、子供たちがJETOみやぎを通して、支援者の方々のあたたかい気持ちを感じることができます。また、継続的な支援であることが、子供たちにとって安心にもつながっています。今後とも、最年少の子が成人を迎えるまで、息の長い支援を続けていきたいと思います。

特定非営利活動法人JETOみやぎ
理事長 菅原裕典



子供たちからのメッセージ

今頑張っていること・ 将来の夢

将来の夢は、調理師になります。
実現に向けて、これからの高校生活を充実させて過ごしたいと思っています。
(15歳・Kくん)

ケーキ屋さん、フィギュアスケートで真央ちゃんみたいになりたい。
(4歳・Hちゃん)

将来の夢は、消防士です。今頑張っていることは、部活と駅伝です。
(14歳・Wくん)

応援して下さる方々には、感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございます。多くの人に支えられていることや感謝の気持ちを忘れずに、日々努力していきたいと思います。
(18歳・かなさん)

毎日僕のことを応援してくださり、ありがとうございます。中学生になってからJETOみやぎさんのことを知りました。僕の為にたくさんのことをしていただき、ありがとうございます。
(13歳・Rくん)

私のような立場の被災者が普通の生活を送っているのは、応援してくださっている人たちがいるからです。どう恩を返していくべきか今はまだわかりませんが、これからもよろしくお願いします。
(18歳・Tくん)

いつもありがとうございます。私は、みなさんのおかげで、毎日楽しく過ごせています。機会があれば、こっちに来てください。これからも色々よろしくお願いします。
(12歳・まなみさん)

応援してくれる人たちのおかげで今があり、大学に通えています。このような支援がなかったら進学もできていたのかわかりません。そのことをいつも頭に入れながら生活しています。たくさんの方々の期待や応援にこたえられるように精一杯頑張りますので、これからもよろしくお願いします。
(19歳・Rくん)

いつも大変お世話になっております。私はこの度、専門学校へ進学が決まりました。これも日本だけでなく世界中の皆様のご支援があってこそです。自分一人では何もできないし、もう嫌だと落ち込んだこともあったけれど、たくさんの人が親を失った私たちを心から応援してくれていることが私の支えになり、夢をあきらめずに生きてこれました。本当にありがとうございます。これからも自分を応援してくれる人がたくさんいることを忘れず、前を向いて夢を実現できるよう頑張ります。
(18歳・しおりさん)



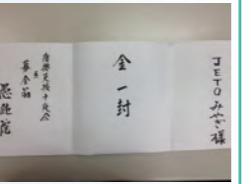
皆様からのご寄付・ご支援



今年度下期（11月1日～4月30日）にご支援頂いたチャリティ活動・ご寄付の一部をご紹介致します。
この他のチャリティ報告詳細はJETOみやぎのホームページをご参照下さい。

11月16日 愚鈍院様

仙台市若林区新寺の愚鈍院様から十夜法要話と大回向のつどいにて、JETOみやぎへご寄付の贈呈式を行っていただきました。



12月3日 美酒早慶戦実行委員会様

早稲田大学と慶應大学のOBが集う「第3回美酒早慶戦」（9月7日（土）会場：コートヤード・マリオット銀座東武ホテル）よりJETOみやぎにチャリティを頂きました。なお、美酒早慶戦結果は慶應義塾大学出身蔵の勝利となりました。



12月10日 仙台北法人会青年部会様

仙台北法人会の方々は、昨年秋冬の寒空の中、メンバー一同で仙台市中心部市街地での街頭募金を数回実施頂き、JETOみやぎの趣旨や支援内容に共感を頂いて事務局まで往訪され、目録の贈呈を頂きました。



2月18日 NPO法人 ウッディチキン様

『眞の成功とは何か。人間的な成功とは何か。ビジネスの在り方とは何か。毎日の経験の積み重ねと先哲の生き方を通じて得られる知識を土台に、素直さと感謝を大切にしていきたい。価値ある人生の探求は、まるで木彫りの鶴のように搖るがないこころを悟らせててくれるでしょう。今日も世界のどこかでウッディチキンのメンバーが、皆さんと共に人間的な追求を支え合い、より創造的な成長を続けているのです。ウッディチキンとはそのような集まりの象徴なのです』（NPO法人 ウッディチキン様パンフレットより）当日は、同団体に所属する、ミューアンドキューピック株式会社 代表取締役 板橋様に来社いただき贈呈式を行いました。



2月18日 損保ジャパン記念財団様

公益財団法人 損保ジャパン記念財団専務理事 岡林様が来社され、社会福祉助成金（NPO基盤強化資金助成「認定NPO法人取得金」）の贈呈式を行いました。また、株式会社損保ジャパン 仙台支店長 重清様、仙台支店担当部長（兼）仙台中央支社長 太田様にも同席いただきました。JETOみやぎは、認定NPO法人の取得実現を目指し邁進してまいります。



3月16日 株式会社オレンジライフ様

フュネラル保田（和歌山県有田市）を会場に、東日本大震災から学ぶことを忘れないようする機会として、「東日本大震災あの日を忘れないPart3～残された子ども達に「絆」を繋ぐ～」が開催されました。【ボランティアキッズ達の屋台村】や【防災講演「ママ目線から防災を考える」】など好評でたくさんの方にご来場いただきました。当時はJETOみやぎのブースを設置いただき、ボランティアキッズのみさんによる募金活動も行っていただきました。イベントの売り上げをJETOみやぎにご寄附いただきました。



11月29日 国際キワニス日本地区様

世界中の子ども達のために活動する民間の奉仕団体～「国際キワニス財団」及び「キワニスクラブ共同基金」より「JETOみやぎに登録している大学生のために活用下さい」と支援金を頂きました。同財団にはこれまで大きな支援をJETOみやぎに頂いておりましたが、今回は「大学に進学されているJETOみやぎの子どもたち7名」のために特別にご支援を頂きました。



12月6日 フォレスター・ウォーチェ片平様

「混声合唱団 フォレスター・ウォーチェ片平」によるコンサートが12月6日（金）に仙台市宮城野文化センターで開催され、来場者の皆さまよりチャリティを頂きました。コンサートは、「春よ、来い」（松任谷由美）や「時代」（中島みゆき）といったお馴染みのナンバーから最後は被災地復興応援歌「花は咲く」を全員で合唱し、会場は非常に和やかな雰囲気で包まれました。コンサートのタイトル「心ひとつに～ふるさとの早期復興を願って」にふさわしい、チャリティコンサートとなりました。



12月27日 仙台フィルハーモニー管弦楽団様

仙台フィルハーモニー管弦楽団は、2011年3月の大震災により数ヶ月にわたり演奏活動のほとんどが中止となりましたが、「音楽の力による復興センター・東北」と協力して“つながれ心つながれ力”を掲げて、音楽を被災者のもとに届けながら絆を紡ぐ活動を展開しています。それらの活動に対し、2011年度エクソンモービル音楽賞洋楽部門本賞と渡邊暉雄音楽基金特別賞を受賞。2013年3月には（独行）国際交流基金の依頼によりロシア（モスクワ、サンクトペテルブルク）で被災地の代表として演奏し、震災後に世界から寄せられた支援への感謝の気持ちと、復興に向かう被災地を音楽の力で支え続ける楽団の姿を伝え、その大役を果たされました。



3月8日 市民企画「絆プロジェクト」様

仙台市山田市民センターにて、3.11東日本大震災～小さな復興支援の輪～市民企画会「絆プロジェクト」活動報告会が開催されました。活動報告会の中で贈呈式を行い、JETOみやぎの趣旨をご説明する場も設けていただきました。JETOみやぎからは菅原理事長が参加いたしました。これまで「絆プロジェクト」として活動され約2年間で集めた募金を、JETOみやぎへ全額ご寄附くださいました。温かいご支援に本当に感謝でございます。



3月18日 株式会社ヌマザワ様

株式会社ヌマザワ様 エヴァホール新庄にて、第四回震災孤児支援チャリティーコンサートが3月13日（木）開催され、ご協力頂いた義援金と、株式会社ヌマザワ様からの義援金を併せてJETOみやぎにご寄附いただきました。また、ヌマザワ様オリジナルCD「EVER（永遠の祈り）」も頂いております。スピーカーから流れる音楽は優しく、耳に心地よく響きました。



3月20日 “BONDS” -Save Our NIPPON Project-様

継続してご支援いただいている、東日本大震災復興チャリティーアイント“BONDS” -Save Our NIPPON Project-。神奈川県横浜市より、中濱様が来社され、ご寄附いただきました。当日は大荒れの天候の中、お越しいただきありがとうございました。



3月26日 伊佐チャリティ音楽祭様

鹿児島県伊佐市にございます、大口ロータリークラブ様では、東日本大震災で被災された方々へ何か行動を起こさなくてはとの思い、またこの大災害を風化させないために、伊佐市で活動している保育園から社会人の吹奏楽団など各団体へ呼び掛け、発生から半年後に『伊佐チャリティ音楽祭』第1回を開催されました。そして今年の3月9日（日）に第3回のチャリティ音楽祭の運びとなり、当時は600名を超える方が来場いたしました。また、第2回からはロータリーだけでなく、伊佐ライオンズクラブ、国際ソロプロミスト大口伊佐との共催となり、クラブを超えた伊佐で活動している国際奉仕団体が力を合わせて開催しております。チャリティBOXを会場に設置し、集まつた募金をJETOみやぎへ全額寄付いただきました。



3月27日 久保田本店様

株式会社 久保田本店様（本社：仙台市青葉区）よりJETOみやぎに寄付を支援いただき、仙台キリンビバレッジサービス株式会社様主催のもとに贈呈式を行いました。久保田本店様は、仙台キリンビバレッジサービス様がご提案されていますJETOみやぎチャリティ自動販売機をご採用いただき、その後上金からご寄付となります。



3月28日 水月様

個人でご寄付いただきました水月様がお越しになりました。今回、山梨県から旅行で仙台に来られ、併せて一度JETOみやぎの事務局もみてみたいというご要望をいただき、今回足を運んでいただきました。水月様はご友人からJETOみやぎの事をお聞きになって、HPでお調べになり、個人として寄付を賜っております。JETOみやぎでは、全国の個人の皆様からも寄付をご支援いただいております。本当に皆様のお心遣いに感謝いたします。



4月10日 株式会社原田・ガトーフェスタ ハラダ様

株式会社原田・ガトーフェスタハラダ様本社1階ホールで定期コンサートが3月9日（日）に開催され、チケット売上をJETOみやぎへご寄附いただきました。なお、前年も同様にご寄付頂いております。コンサートは日本国内のみならずイタリアでも活動しております、群馬県渋川市出身の森永一衣さんによるソプラノリサイタルを開催しました。観客の皆さんを魅了し盛況のうちにコンサートは終了致しました。



チャリティ自販機が好評です

「星さん家のハンバーグ」様に設置しました

名取市愛の杜の「待ってでも食べたいハンバーグ」で有名な「星さん家のハンバーグ」様にてJETOみやぎのチャリティ自販機を設置いただきました。オーダーをいただいてから、一つ一つ愛情を込めて『ハンバーグ』を手ごねしてから焼いてます。JETOみやぎ取扱いチームもとっても美味しいこと思います。多くのご支援、ありがとうございます！



JETOみやぎチャリティ自販機の設置にご協力いただける方を探しています

JETOみやぎでは大手飲料メーカー3社と共同で『JETOみやぎ自販機』の展開を進めております。清涼飲料水自動販売機の売上の一部がJETOみやぎに寄付され、東日本大震災の震災孤児の心のケア、就学支援など「震災孤児の健全な育成支援」に活かされます。「JETOみやぎチャリティ自販機」によるご支援を宜しくお願い致します。



【ご連絡・お問合せ先】
JETOみやぎ事務局
電話：022-782-0303
【協力先飲料メーカー様】
仙台キリンビバレッジサービス(株)
仙台コカ・コーラボトリング(株)
サントリーフーズ(株)
※仕様・デザインは各社により若干異なります。

※ご希望によりラッピング無しの対応も可能です